

高岡ロータリークラブ

会長／田中 哲 幹事／山口 洋祐



2025/4/10

No.38

例会日：木曜日 12:30～13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 車 会場監督 点 鐘 田中 会長
国歌斉唱

ロータリーの目的／四つのテスト
ゲスト並びにビジター紹介

■ゲスト

米山学友 バタラチ アマルバヤスガランタ 君

会長挨拶／報告

■本日ご入会の新入会員に会員章ほか贈呈

宮重光男さん

菅野会員から紹介

宮重新入会員の入会挨拶

幹事報告



ニコニコBOX 10 件 36,000 円

田中会長／今日はチャーターナイトです。高岡ロータリーの誕生日をお祝いしましょう。

才高副会長／チャーターナイト例会にお世話いただいた柳澤委員長並びに委員会メンバーの皆様にご感謝申し上げます。先日の第 2 回親睦麻雀大会で優勝しました。最強の室崎さん、田中さんに勝ったという栄誉をいただき、ワインと食事でも美味しくいただきました。

山口幹事／宮重さん、ご入会おめでとうございます。

加藤筆頭理事／桜が咲き誇る今日この頃、孫 2 人が新 1 年生となりました。田中年度も残り 3 ヶ月を切り、今宵はチャーターナイトです。親睦委員会の皆様、よろしくお願いいたします。

谷道君／宮重さん、ようこそ高岡ロータリーへ。

菅野君／宮重さん、ご入会おめでとうございます。頑張ってください！

山岡君／宮重光男さん、ご入会おめでとうございます。

大川君／利長公シンポジウムⅡのチラシを配布させていただきました。よろしくお願いいたします。

藤田君／北日本新聞に当社のことが掲載されました。

感謝いたします。

四津谷君／トランプ大統領が 90 日間関税猶予を言い渡しました。悲喜こもごもいろいろ皆様もあったのではないのでしょうか？これによってインサイダ

ー取引を疑われる事案です。以前、トムクランシー原作をダイハードの J マクティアナンがメガホンを取った「レッド・オクトーバーを追え」という映画の中で面白いセリフがありました。CIA のアナリストが「ロシア人は計画好きな連中だ」というセリフです。実は、トランプの関税には抜け穴があります。それはロシアです。ロシアには関税 0 パーセント。おかしいですね。ロシアを通せば、制裁はされているもののクリアできれば関税はゼロ。中古車貿易で伏木海陸が儲かるというのであれば良いのですが、中国、北朝鮮がこの手を使えば抜け道になります。トランプは KGB のエージェントが疑われています。「風が吹けば桶屋が儲かる」ではないですが、私たちは見事にロシア人の計画にはめられたのかもしれないですね。

《チャーターナイト記念卓話》

藤田益一 パスト会長

皆様の手元にある「チャーターの喜び」の資料をご覧ください。1952 年 4 月 15 日にチャーターナイトが行われました。終戦から 7 年後にもう高岡ロータリーができたということです。150 名以上の方が参加され、これだけ多くの経済人が集うことは高岡ロータリークラブへの期待の大きさが伺えます。

初代会長は武田儀八郎さんで(新興工業社長)役員には宇於崎章吉(大同捺染)常木富はいずれの方々も捺染会社を経営されこの頃の高岡の産業を支えていました

そして、西泰蔵(北電副社長)木津誠一(北陸軽金属社長)がアルミ産業勃興期への胎動である捺染の白い生地を巻くアルミ製ボビンやアルミ製鍋を作りその後この技術応用しタイヤホイール製造に関わり現在の TAN-EI-SYA や BBS に育っていたのです。その以前にも高岡銅器産業も盛んで、1904 年のセントルイス万博では塩崎会員の五代目利平が金賞を獲得し、1 位から 15 位まで高岡銅器が独占したそうです。高岡銅器は世界に誇る技術を持っていたのだと考えます。

その 1 年後 1905 年にロータリーの創始者ポール・ハリス

はシカゴロータリーを設立します。彼は 3 歳で父親が破産し、少年時代は荒れた生活をしますが祖父母に育てられ大学へ進学し弁護士になりました。

同じ 1905 年(明治 38 年)には日本がバルチック艦隊を破り日露戦争に勝利した年でもあります。日本の識字率の高さが勝利に貢献したそうです。ロシアに敗れ属国になっていたら今頃どうなっていたかと思うと身の細る思いがします。

私は 45 歳で竹中製作所の高畑さんの推薦で入会できました。入った当初は鋳物師職人がこの場所にふさわしいのかと思いましたが素晴らしい先輩に出会い導かれたと思います。当時は室崎さん、多田さん、岡本さん、加茂さん、花田さんのお父さんたちが活躍されていました。印象に残っているのは、座敷宴会席上で岡本さんに乾杯の音頭をと指名があった時「ここで挨拶するのは行儀が悪い」と末席まで下がって乾杯の挨拶をされたことです。また当時は 100 パーセント出席が義務づけられており出張先でもメイクアップが必須で浜松出張中に事務局から「この日メイクアップしないと 100%になりません」と電話があり、浜松ロータリークラブにメーキャップに行った思い出があります。「1 業種 1 人」の原則があり、選ばれた人だけが入会できる厳しいルールによりクラブの品格を保っていたと思います。この厳格と多様性を求め変化していかなければ時代我が高岡ロータリークラブは素晴らしいメンバーに恵まれています。良い人に会えば良い人になれるし、目標設定もできます。東京市長をした尾崎行雄(号堂)は「人生の本舞台は未来にあり」と言っています。現状に満足せず、私達の子や孫のために素晴らしい未来を残すために、このロータリークラブで成長していきたいと思います。

《チャーターナイト懇親会》

